

事業報告

I 事業の概況

本公益財団法人は、岡山県における理工学に関する研究を振興するとともに、先端技術の向上を目指した大学と産業界等との連携を図り、もって学術及び技術開発の進展に寄与することを目的として、以下の事業を実施した。

1 事業の実施状況

(1) 学術研究助成事業

公益目的事業1（岡山県内における理工学に関する学術研究の助成事業）に掲げる事業は、次により行った。

① 事業の目的

岡山県内における理工学に関する学術研究を助成し、その振興を図ることにより、先端科学技術の向上を目指し、広く科学技術社会の発展に寄与することを目的とする。

② 事業の概要

イ) 学術研究助成の対象

理工学の学術分野の基礎及び応用研究であって、研究者が1人で行うもの、または2人以上の研究者が同一の研究課題について共同で行うもの。

ロ) 研究助成の種目と助成額

A) 内山勇三科学技術賞

内山工業(株)元会長故内山勇三氏の寄附金により設けたもので、特色ある先導的な研究を対象とする。

2件	1件	200万円	400万円
----	----	-------	-------

B) 岡山工学振興会科学技術賞

一般研究 特色ある研究を格段に発展させるための研究を対象とする。

3件	1件	70万円	210万円
----	----	------	-------

奨励研究 37歳以下の研究者が主体的に行う研究で、将来の発展が期待できる優れた着想を持つ研究を対象とする。

3件	1件	50万円	150万円
----	----	------	-------

C) 岡山県産業振興財団科学技術賞

産業先行研究 岡山県技術振興基金事業「若手研究者支援助成金事業」により設けたもので、37歳以下の研究者が行う産業界のニーズに応える研究を対象とする。

3件	1件	40万円	120万円
----	----	------	-------

ハ) 募集方法

岡山県内の大学理工系学部及び高専、研究機関に3月初旬公募要項を配布（財団ニュース 114 号及び財団ホームページに掲載）4月10日に締切った。

ニ) 選考方法

研究分野による専門委員の選考と併せ選考委員会において選考した。

ホ) 研究助成応募状況

種 別		応募数	採択数	採択率	備考
内山勇三科学技術賞	特別研究	4 件	2 件	50 %	
岡山工学振興会科学技術賞	一般研究	28	3	11	
	奨励研究	4	3	75	
岡山県産業振興財団科学技術賞	産業先行研究	4	3	75	
計		40	11	28	

③ 研究助成採択課題と研究代表者

種 別	所属機関・職	氏 名	研 究 題 目	助成額 万円
内山勇三 科学技術賞 特別研究	岡山大学大学院 自然科学研究科 (工学系) 教授	深野 秀樹	新しい多点集中管理光ファイバ 屈折率センサシステムの開発	200
	岡山大学大学院 ヘルスシステム 統合科学研究科 (工学系) 准教授	紀和 利彦	光触媒のサブピコ秒電位変化の 計測実現	200
岡山工学 振 興 会 科学技術賞 一般研究	岡山大学大学院 自然科学研究科 (理学系) 准教授	本瀬 宏康	植物の形態形成と環境応答を制 御するサーモスペルミンの解析	70
	岡山大学大学院 ヘルスシステム 統合科学研究科 (工学系) 助教	曲 正樹	リンパ節ストローマ細胞を用い る人工リンパ組織の構築	70
	岡山大学大学院 環境生命科学研究所 (農学部) 准教授	泉 実	医農薬創製を指向したガラクト マンナン関連酵素の阻害剤の開 発	70

岡山工学 振興会 科学技術賞 奨励研究	岡山大学大学院 自然科学研究科 (工学系) 助教	永田 靖典	大気圏再突入機の新しい電磁流 体制御手法に関する研究	50
	岡山県立大学 情報工学部 助教	高林 健人	超直交畳み込み符号を用いた超 高信頼無線ボディアエリアネット ワークの研究	50
	岡山県立大学 情報工学部 助教	泉 晋作	センサネットワークにおける分 散型空間フィルタリング	50
岡山県産業 振興財団科 学技術賞 産業先行 研究	岡山大学大学院 自然科学研究科 (工学系) 助教	前田 千尋	凝集誘起円偏光発光を指向した キラル有機色素の開発	40
	岡山大学大学院 自然科学研究科 (工学系) 助教	篠永 東吾	大面積電子ビーム照射法による 金属 AM 造形物の高能率表面欠陥 修復	40
	岡山大学大学院 自然科学研究科 (工学系) 助教	大西 孝	内面研削における高精度化を 実現するコンピュータ援用加工の 実現	40

(2) 国際研究集会等派遣の助成

公益目的事業 2（国外で開催される国際研究集会等派遣の助成事業）に掲げる事業は、次により行った。

① 事業の目的

岡山県内の大学及び研究機関等の優れた研究者等を、国外で開催される理工学分野の先端技術に関する研究集会に派遣することにより、その専攻する学術研究成果についての発表、情報収集、交換等の活動を援助することを目的とする。

② 助成対象の研究集会

外国で開催される国際研究集会で国際的に権威のある学会、学術団体、又は学術研究機関等が主催するもの。

③ 国際研究集会等派遣助成実績

次の国際研究集会 6 件に対し、65.4 万円の助成を行った。

部 局	職	氏 名	研 究 集 会 名	開 催 地
岡山大学大学院 自然科学研究科	助教	李 允碩	2019 年度構造工学及び力学の進 展に関する国際学術大会	韓国 (済州) 西帰浦市
岡山大学大学院 自然科学研究科	学生 修士 2 年	小川 司	合金と冶金工学に関する国際会 議	イタリア ベニス

岡山大学大学院 自然科学研究科	学生 修士1年	佐藤 誠也	合金と冶金工学に関する国際会議	イタリア ベニス
岡山大学大学院 自然科学研究科	学生 修士2年	石塚 博章	2019年 IEEE 国際超音波シンポジウム	イギリス グラスゴー
岡山大学大学院 自然科学研究科	学生 修士1年	山本 陽光	圧電材料とアクチュエータへの応用に関する国際ワークショップ2019&発展ワークショップ	フランス リヨン
岡山県立大学大学院 情報系工学研究科	学生 修士2年	土屋 大輝	2019年半導体技術におけるゲッタリングと欠陥制御に関する国際会議	ドイツ ソイテン

(3) 学術研究集会、学術講演会の助成

公益目的事業3（岡山県内で開催される学術研究集会及び学術講演会の助成事業）に掲げる事業は、次により行った。

① 事業の目的

岡山県内で開催される理工学に関する学術研究集会、学術講演会等に対し、その開催経費の一部を補助し、研究活動を支援することを目的とする。

② 助成対象の研究集会

イ) 学協会及びその支部が主催するもの。

岡山県内で開催される学会、シンポジウム、研究会、講演会、公開セミナー講習会等。

ロ) 公知された懇話会、研究会等が主催するもの。

ハ) 財団が認める組織が主催するもの。

③ 学術研究集会、学術講演会の助成実績

次の研究集会13件に対して、53.5万円の助成を行った。

研究集会名	主催団体	世話人
日本分析化学会中国四国支部 第56回 分析化学講習会	公益社団法人日本分析化学会 中国四国支部	岡山理科大学 横山 崇
第82回ターボ機械協会（岡山）講演会	一般社団法人ターボ機械協会	岡山大学 柳瀬 眞一郎
第18回情報科学技術フォーラム (FIT2019)	情報処理学会、電子情報通信学会	岡山大学 横平 徳美
第2回日本繁殖生物学会 若手サマー セミナー	公益社団法人日本繁殖生物学会	岡山大学 山本 ゆき
第71回日本生物工学会大会	公益社団法人日本生物工学会	岡山大学 稲垣 賢二
第44回複合材料シンポジウム	一般社団法人日本複合材料学会	岡山理科大学 中井 賢治
2019年度 物理教育研究会夏期大会	物理教育研究会	岡山理科大学 長尾 桂子

日本生産管理学会中国・四国支部 支部研究会	一般社団法人日本生産管理学会 中国・四国支部	岡山大学 柳川 佳也
先進加工技術懇話会 第96回例会	先進加工技術懇話会	岡山大学 岡田 晃
日本機械学会中国四国支部 MD&T 研究会	一般社団法人日本機械学会 中国四国支部	岡山大学 塩田 忠
計測自動制御学会中国支部 学術講演会	公益社団法人計測自動制御学会 中国支部	岡山大学 平田 健太郎
石油学会中国・四国支部 第37回支部 講演会	公益社団法人石油学会 中国・四国支部	岡山大学 押木 俊之
第3回日本核医学会分科会放射性薬品 科学研究会/第19回放射性医薬品・画 像診断薬研究会	一般社団法人日本核医学会 分科会 放射性薬品科学研究会	岡山大学 上田 真史

(4) 産学官連携事業の助成

公益目的事業4（岡山県内における理工学に関する産学官連携研究会の助成事業）に掲げる事業は、次により行った。

① 事業の目的

岡山県内の大学、研究機関、企業、行政等で構成される理工学に関する研究会等に対し、その経費の一部を補助し、研究活動及び産学官連携の促進を支援することを目的とする。

② 助成対象の研究会等

財団が設置を認めた産学官連携研究会等

③ 産学官連携研究会等の助成実績	6件	23万円
岡山新材料技術融合フォーラム		7万円
C5ケミカル新技術研究会		2万円
「機能性ナノ複合材料」科学・技術研究フォーラム		2万円
岡山振動音響技術研究会		8万円
バイオジナスマテリアル機能化研究会		2万円
オープンイノベーション機構設置研究会		2万円

(5) 学術交流推進助成事業

公益目的事業5（岡山県内における理工学に関する学術交流推進事業の助成）に掲げる事業は、次により行った。

① 事業の目的

岡山県内における理工学に関する学術研究を助成し、その振興を図ることにより、先端科学技術の向上を目指し、広く科学技術社会の発展に寄与することを目的とする。

② 事業の概要

学術交流推進助成の対象

種 別	所属機関・職	氏 名	研 究 題 目	助成額
学術交流 推進事業	岡山大学 特命教授	尾坂 明義	新規歯科用セラミックスの開発	70
	川崎医科大学 教授	加来 浩平	血管内皮細胞生理活性因子による 内臓肥満抑制の分子基盤解明と新 規治療法の探索	100
	川崎医科大学 教授	原 浩貴	鼻呼吸障害が睡眠中の呼吸機能に 及ぼす影響に関する研究	50
	岡山大学 教授	藤井 達生	磁性酸化鉄材料の研究開発	30
	川崎医科大学 教授	原 浩貴	鼻呼吸障害が睡眠中の呼吸機能に 及ぼす影響に関する研究	30
	岡山大学 教授	藤井 達生	磁性酸化鉄材料の研究開発	50
	計			6 件

(6) 学術的研究成果並びに先端学術情報等の普及の促進

定款第4条(3)(成果の普及)(4)(情報の収集及び提供)に掲げる事業は、次により行った。

① 学術的研究成果及び学術情報の普及

学術研究助成者による講演会を開催。

岡山大学工学部研究年報、理学部研究業績一覧、県内大学の研究年報等並びに(公財)岡山工学振興会ニュースを企業・研究機関に提供。

ホームページ(URL: <http://ofst.or.jp/>)に掲載

② ANNUAL REPORT OF THE OKAYAMA FOUNDATION FOR SCIENCE AND TECHNOLOGY

(公財)岡山工学振興会年報の発行と配布

学術研究助成者の研究成果報告等の報告に基づき、ANNUAL REPORTを毎年発行し、県内の大学、研究機関及び企業に配布した。

(7) 地域企業等との連携・交流事業

定款第4条(5)(6)(連携・交流)に掲げる事業は、次により行った。

① 岡山新材料技術融合フォーラムの開催

② C5ケミカル新技術研究会の開催

③ 機能性ナノ複合材料科学・技術研究フォーラムの開催

④ 岡山振動音響技術研究会の開催

⑤ バイオジナスマテリアル機能化研究会の開催

⑥ オープンイノベーション機構設置の重要性を展示会などで活動紹介

⑦ 「ほっと交流会」の開催

(8) 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄 附 者	申込金額	領収金額	備考
学術研究助成	(株)ジーシー研究所	70	70	
	(医)伯鳳会 赤穂中央病院	100	100	
	(医)伯鳳会 赤穂中央病院	50	50	
	DOWA エフテック(株)	30	30	
	原 順	30	30	
	戸田工業(株)	50	50	
	旺友会	19,4079	19,4079	
	合 計	349,4079	349,4079	

2 重要な契約に関する事項

「該当なし」

3 正味財産増減の状況及び財産の状況

(単位：万円)

	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	平成 30 年 3 月期	平成 31 年 3 月期
経常収益合計	3,329	2,512	2,880	2,674
経常費用合計	3,298	2,646	3,101	2,870
当期正味財産増減額	△4,015	884	△325	1,281
資産合計	47,891	48,818	48,548	49,859
負債合計	423	465	520	550
正味財産	47,468	48,353	48,028	49,309

II 法人の課題

「該当なし」

III 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

監事2名を置いて、理事の職務執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成することとしている。

IV 株式保有している場合の概要

内山工業株式会社株券を研究助成基金として寄附を受け、その運用益を公益事業の財源として使用している。

V 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

「該当なし」

事業報告の附属明細書

- 1 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項
「該当なし」
- 2 事業の状況について補足すべき重要な事項
 - (1) 岡山県内における理工学に関する学術研究の助成事業
理工学分野の基礎及び応用研究であって、研究者が単独又は複数の研究者が同一の研究課題について共同で行うものを助成対象とする
 - (2) 国外で開催される国際研究集会等派遣の助成事業
外国で開催される理工学分野の先端技術に関する国際研究集会で、国際的に権威のある学会、学術団体又は学術研究機関等が主催するものを助成対象とする
 - (3) 岡山県内で開催される学術研究集会及び学術講演会の助成事業
岡山県内の理工学の発展と先端技術の向上に寄与する先端技術に関する学術研究集会を助成対象とする
 - (4) 岡山県内における理工学に関する産学官連携研究会の助成事業
理工学分野の基礎及び応用研究に従事している研究者又は研究グループで岡山県下の大学、高専、公的研究機関、行政及び企業に所属する者で構成された研究会を助成対象とする
 - (5) 岡山県内における理工学に関する学術交流推進事業の助成
岡山県内の研究機関等に所属する研究者等で、理工系の基礎及び応用研究又はこれらに関わる学術集会等を助成対象とする
- 3 許認可について補足すべき事項
「該当なし」
- 4 事業の実施状況についての補足すべき事項
「該当なし」
- 5 役員会等に関する補足すべき事項
「該当なし」
- 6 正味財産増減の状況並びに財産の増減の推移についての補足すべき事項
「該当なし」